

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

PA4290US
Birch Stewart et al.
703-25-0000
2091-229 P
Satoshi SETO
09/760, 495

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 2月 4日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-027965

出 願 人

Applicant (s):

富士写真フイルム株式会社



2000年10月 6日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造

RECEIVED
JUN-7 2001
TECHNOLOGY CENTER 2800

出証番号 出証特2000-3081273

【書類名】 特許願

【整理番号】 P24887J

【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00
G06T 11/60

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 瀬戸 哲司

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書
 【発明の名称】 画像編集システム
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ユーザ画像を表す画像データに対して編集指示を行うための画像編集指示装置を有するクライアントと、該クライアントとネットワークを介して接続され、前記画像データおよび該画像データを縮小した低解像度画像データを保管する保管手段、および前記画像データの編集を行う画像編集装置を有するサーバとを備え、前記サーバから前記クライアントへ前記低解像度画像データを含む前記画像データに対する編集に必要な編集情報を転送し、前記クライアントにおいて前記低解像度画像データの編集作業を行い、編集結果を編集指示情報として前記サーバに転送し、該サーバにおいて該編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行って処理済み画像データを得る画像編集システムにおいて

前記画像編集指示装置は、前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送し、

前記画像編集装置は、前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを得ることを特徴とする画像編集システム。

【請求項 2】 ユーザ画像を表す画像データに対して編集指示を行うための画像編集指示装置を有するクライアントと、該クライアントとネットワークを介して接続され、前記画像データおよび該画像データを縮小した低解像度画像データを保管する保管手段、および前記画像データの編集を行う画像編集装置を有するサーバとを備え、前記サーバから前記クライアントへ前記低解像度画像データを含む前記画像データに対する編集に必要な編集情報を転送し、前記クライアントにおいて前記低解像度画像データの編集作業を行い、編集結果を編集指示情報として前記サーバに転送し、該サーバにおいて該編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行って処理済み画像データを得る画像編集システムの画像編

集指示装置において、

前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合に、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送する手段を有することを特徴とする画像編集指示装置。

【請求項 3】 請求項 2 記載の画像編集指示装置において得られた編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行う画像編集装置において、

前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを取得する手段を有することを特徴とする画像編集装置。

【請求項 4】 ユーザ画像を表す画像データに対して編集指示を行うための画像編集指示装置を有するクライアントと、該クライアントとネットワークを介して接続され、前記画像データおよび該画像データを縮小した低解像度画像データを保管する保管手段、および前記画像データの編集を行う画像編集装置を有するサーバとを備え、前記サーバから前記クライアントへ前記低解像度画像データを含む前記画像データに対する編集に必要な編集情報を転送し、前記クライアントにおいて前記低解像度画像データの編集作業を行い、編集結果を編集指示情報として前記サーバに転送し、該サーバにおいて該編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行って処理済み画像データを取得する画像編集システムにおける画像編集指示方法において、

前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送することを特徴とする画像編集指示方法。

【請求項 5】 請求項 4 記載の画像編集指示方法において得られた編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行う画像編集方法において、

前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを取得することを特徴とする画像編集方法。

【請求項 6】 ユーザ画像を表す画像データに対して編集指示を行うための画像編集指示装置を有するクライアントと、該クライアントとネットワークを介して接続され、前記画像データおよび該画像データを縮小した低解像度画像データを保管する保管手段、および前記画像データの編集を行う画像編集装置を有するサーバとを備え、前記サーバから前記クライアントへ前記低解像度画像データを含む前記画像データに対する編集に必要な編集情報を転送し、前記クライアントにおいて前記低解像度画像データの編集作業を行い、編集結果を編集指示情報として前記サーバに転送し、該サーバにおいて該編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行って処理済み画像データを得る画像編集システムにおける画像編集指示方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体において、

前記プログラムは、前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送する手順を有することを特徴とするコンピュータ読取り可能な記録媒体。

【請求項 7】 請求項 4 記載の画像編集指示方法において得られた編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行う画像編集方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体において、

前記プログラムは、前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを得る手順を有することを特徴とするコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、クライアントにおいて画像の編集指示を行い、この編集指示に基づいてサーバにおいて画像を編集する画像編集システム、画像編集指示方法および装置、画像編集方法および装置並びにこれらの方法をコンピュータに実行させる

ためのプログラムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体に関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

ユーザが撮影した写真画像をデジタル化して画像サーバに蓄積したり、CD-Rに記録してユーザに提供したり、写真の焼き増し注文に応じる等、写真に関する種々のデジタルフォトサービスを行うデジタルフォトサービスシステムが知られている。このようなシステムの一形態として、ユーザのデジタル画像をサービス提供者のシステムに保管（登録）しておき、インターネット等のネットワークを介してプリント注文等を受け付けるネットワークフォトサービスシステムも提案されている。

【 0 0 0 3 】

このようなネットワークフォトサービスシステムにおいては、デジタルフォトサービスをユーザに提供するに当り、大手集配ラボにスキャナ、プリンタ、大容量ディスクを有するサーバコンピュータ（以下、「画像サーバ」という）を設置して、ユーザが撮影した写真を画像データとして画像サーバに蓄積し、ユーザがその画像サーバにネットワークを介してアクセスできるようにすることによって、写真の焼き増し注文、電子メールへの写真画像添付、画像データのダウンロード等の各種サービスを提供することが考えられている。このようなサービスにおいて、ラボではユーザ画像を表す画像データとともに、ユーザ画像の縮小画像を表す低解像度画像データ、テンプレートデータおよび画像データに対して種々の編集指示を行うための編集ソフトウェアが保管されている。そして、ユーザはパソコンにおいてWebブラウザなどのアプリケーションソフトを用いてラボの画像サーバにアクセスして、低解像度画像データおよび編集ソフトウェアあるいはテンプレートデータをダウンロードし、編集ソフトウェアを用いて画像の編集を行い、その編集結果を編集指示情報としてラボに転送する。ラボにおいては、ユーザから転送された編集指示情報に基づいて、焼き増しプリント、写真入りポストカードの作成、アルバムの作成、画像の合成、トリミング等の処理を画像データに対して施し、処理が施された画像データをユーザに転送したり、処理が終了

した旨を電子メールでユーザに知らせる等の処置を採ることができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、上述したネットワークフォトサービスシステムにおいて、画像に文字を挿入する編集をユーザが行う場合がある。また、テンプレートによっては、テンプレートの所定箇所にユーザが所望とする文字を挿入することができる。この場合、ユーザは、低解像度画像データを用いて、画像に挿入する文字、フォントおよびそのレイアウトを編集指示情報として生成し、これをラボに転送する。ラボにおいては、編集指示情報に基づいてラボに保管されている画像データに、指定された文字を指定されたフォントおよびレイアウトとなるように挿入することにより、ユーザが所望とする文字が挿入された画像を作成することができる。

【0005】

しかしながら、ユーザは種々のアプリケーションをパソコンにインストールしており、それに付随する種々のフォントを有している。このため、ユーザが使用するフォントとラボにおいて使用可能なフォントとが一致しない場合がある。このような場合、ユーザのみが有するフォントを使用して挿入する文字を指定しても、ラボにおいてはそのフォントにより文字を挿入することができない。したがって、ユーザはラボが所有するフォントのみしか使用することができず、文字の編集の自由度が損なわれている。

【0006】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、ユーザが所望とするフォントにより画像に文字を挿入する編集を行うことができる画像編集システム、画像編集指示方法および装置、画像編集方法および装置並びにこれらの方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体を提供することを目的とするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明による画像編集システムは、ユーザ画像を表す画像データに対して編集指示を行うための画像編集指示装置を有するクライアントと、該クライアントと

ネットワークを介して接続され、前記画像データおよび該画像データを縮小した低解像度画像データを保管する保管手段、および前記画像データの編集を行う画像編集装置を有するサーバとを備え、前記サーバから前記クライアントへ前記低解像度画像データを含む前記画像データに対する編集に必要な編集情報を転送し、前記クライアントにおいて前記低解像度画像データの編集作業を行い、編集結果を編集指示情報として前記サーバに転送し、該サーバにおいて該編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行って処理済み画像データを得る画像編集システムにおいて、

前記画像編集指示装置は、前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送し、

前記画像編集装置は、前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを得ることを特徴とするものである。

【0008】

ここで、「編集に必要な編集情報」は、少なくとも低解像度画像データを含むものであるが、さらに画像データと組み合わせられるテンプレートを表すテンプレートデータや、編集指示を行うための必要な編集ソフトウェアなどを含むものであってもよい。なお、サーバからクライアントに転送されるテンプレートデータは、データ量を少なくするために、元のテンプレートデータを縮小した低解像度のテンプレートデータであることが好ましい。

【0009】

また、「編集指示情報」とは編集ソフトウェアを用いてクライアントにおいて編集を行った結果得られる情報であり、画像データに対する画像処理の内容、テンプレートに対するはめ込み位置、画像のサイズなど処理済み画像データを得るために画像データに対して施す編集処理の内容を表すものである。ここで、本発明においては、文字画像データがクライアントにおいて生成されるため、編集指示情報には、その文字画像データを挿入する位置、文字画像データと画像データ

との透明度の関係を表す α チャンネル情報が含まれる。

【 0 0 1 0 】

本発明による画像編集指示装置は、本発明による画像編集システムにおける画像編集指示装置において、

前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合に、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送する手段を有することを特徴とするものである。

【 0 0 1 1 】

本発明による画像編集装置は、本発明による画像編集指示装置において得られた編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行う画像編集装置において、

前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを得る手段を有することを特徴とするものである。

【 0 0 1 2 】

本発明による画像編集指示方法は、本発明による画像編集システムにおける画像編集指示方法において、

前記ユーザ画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合、前記ユーザ画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データを生成し、該文字画像データを前記編集指示情報とともに前記サーバに転送することを特徴とするものである。

【 0 0 1 3 】

本発明による画像編集方法は、本発明による画像編集指示方法において得られた編集指示情報に基づいて前記画像データの編集を行う画像編集方法において、

前記編集指示情報および前記文字画像データに基づいて前記ユーザ画像に前記文字画像を挿入して、前記処理済み画像データを得ることを特徴とするものである。

【 0 0 1 4 】

なお、本発明による画像編集指示方法および画像編集方法をコンピュータに実

行させるためのプログラムとして、コンピュータ読取り可能な記録媒体に記録して提供してもよい。

【0015】

【発明の効果】

本発明によれば、画像データにより表される画像に対して文字を表す文字画像を挿入する編集指示を行う場合、クライアントの画像編集指示装置において、サーバに保管されている画像データにより表される画像と同一解像度の文字画像を表す文字画像データが生成され、これがサーバに転送される。そして、サーバの画像編集装置においては、この文字画像データを用いて画像に文字画像を挿入して処理済み画像データが得られる。したがって、ユーザが所望とするフォントをサーバが所有していなくとも、所望とするフォントにより生成された文字を画像に含ませることができるため、編集の自由度を向上させることができる。

【0016】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。

【0017】

図1は本発明の実施形態による画像編集システムの構成を示す概略ブロック図である。図1に示す画像編集システムは、ユーザ1とラボ2とがネットワーク3を介して接続されており、ユーザ1とラボ2との間においてデータやプリントのやりとりを行うものである。

【0018】

ユーザ1は、画像編集指示装置としてのパソコン10を有しており、ネットワーク3を介してラボ2とのデータのやりとりを行うことが可能である。すなわち、ユーザ1は、ラボ2に対してユーザ画像の転送要求を行って、ユーザ画像の転送を受け、ユーザの画像に対して施す編集指示の内容を表す編集指示情報Hを生成してネットワーク3経由でラボ2に転送することが可能である。

【0019】

ラボ2は、プリント出力を実施するシステムであり、ユーザ1が持ち込んだフィルムから画像を読み取って高解像度の画像データS0を得る読取手段4と、読

み取った画像データ S 0 を保管するデータベース 5 と、画像データ S 0 の低解像度画像データ S L を生成する縮小手段 6 と、ユーザ 1 からの編集指示情報 H の受け付けおよびユーザ 1 への低解像度画像データ S L の転送を行う入出力手段 7 と、編集指示情報 H に基づいて画像データ S 0 を編集して処理済み画像データ S 1 を得る画像編集手段 8 と、処理済み画像データ S 1 をプリント出力する出力手段 9 とを備える。ここで、低解像度画像データ S L は予め縮小手段 6 において作成しておき、データベース 5 に保管しておいてもよい。

【 0 0 2 0 】

なお、データベース 5 には画像の編集を行うための編集ソフトウェアが保管されており、ユーザ 1 は画像の編集を行うためにラボ 2 にアクセスして編集ソフトウェアをダウンロードすることにより、パソコン 1 0 において画像の編集および編集指示情報 H の生成を行うことができる。この編集ソフトウェアは C D - R などの記録媒体に記録されてユーザ 1 に提供してもよい。また、データベース 5 にはユーザ画像と組み合わせてポストカードなどを作成するためのテンプレートを表すテンプレートデータ T (以下テンプレートも T で表す場合があるものとする) が保管されており、ユーザ 1 の要求に応じてテンプレートデータ T がユーザ 1 に転送されて編集に使用される。また、ユーザに転送するテンプレートデータ T は、元のテンプレートを縮小した低解像度のテンプレートデータ T L である。そして、本実施形態においては、ユーザの画像とテンプレートとの合成を行うものとする。

【 0 0 2 1 】

次いで、本実施形態の動作について説明する。図 2 は本実施形態の動作を示すフローチャートである。まず、ユーザ 1 はラボ 2 に直接ネガフィルムを持ち込んで、画像の登録を行う (ステップ S 1)。ラボ 2 においてはユーザ 1 から預かったフィルムを読取手段 4 において読み取って、フィルムに記録された画像を表す高解像度の画像データ S 0 を取得する (ステップ S 2)。高解像度画像データ S 0 はデータベース 5 に保管される (ステップ S 3)。一方、縮小手段 6 において、高解像度画像データ S 0 よりも解像度が低い低解像度画像データ S L が生成される (ステップ S 4)。そして、ユーザ 1 のパソコン 1 0 からの指示により、低

解像度画像データ S L、テンプレートデータ T L および編集ソフトウェアがネットワーク 3 を介してユーザ 1 のパソコン 1 0 に転送される（ステップ S 5）。

【 0 0 2 2 】

ここで、パソコン 1 0 が画像編集のために低解像度画像データ S L およびテンプレートデータ T L の転送を行う U R L をラボ 2 に要求すると、ラボ 2 が h t m l ファイルをパソコン 1 0 に転送する。この際、編集ソフトウェアをダウンロードするための J a v a アプレットをラボ 2 において登録しておくとともに、h t m l ファイルにおいてこの J a v a アプレットを指定しておき、h t m l ファイルのダウンロードと同時に編集ソフトウェアの転送を受けるようにしてもよい。また、この h t m l ファイルと予めユーザ 1 のパソコン 1 0 にインストールされている ActiveX コンポーネントを用いて編集ソフトウェアをダウンロードしてもよい。さらに、R M I、C O R B A 等の分散オブジェクト呼び出し機能を J a v a アプレットに記述し、この J a v a アプレット h t m l ファイルにおいて指定するようにしてもよい。この場合、ラボ 2 に低解像度画像データ S L の編集機能を持たせ、パソコン 1 0 においては編集指示のみを行うように設定することができるため、ユーザ 1 は編集ソフトウェアの転送を受けなくとも、パソコン 1 0 上において W e b ブラウザを用いて画像の編集を行うことができる。

【 0 0 2 3 】

なお、編集ソフトウェアが記録媒体に記録されて提供されている場合、あるいはパソコン 1 0 に既に編集ソフトウェアがインストールされている場合は、低解像度画像データ S L およびテンプレートデータ T L のみが転送される。

【 0 0 2 4 】

低解像度画像データ S L、テンプレートデータ T L および編集ソフトウェアの転送が完了すると、ユーザ 1 は、編集ソフトウェアをインストールするとともに、これを起動して低解像度画像データ S L およびテンプレートデータ T L をパソコン 1 0 のモニタに表示し、画像の編集を行う（ステップ S 6）。この画像の編集としては、テンプレートとユーザ画像とを合成する処理であり、図 3 に示すテンプレートの領域 A 1 にユーザ画像が挿入され、さらに領域 A 2 にユーザが所望とする文字が所定のフォントおよび所定のレイアウトにより挿入される。これに

より、図4に示すように、ユーザ画像および文字が挿入された編集済みの低解像度画像が生成される。

【0025】

そして、編集が完了すると編集指示情報Hを生成するとともに（ステップS7）、領域A2に挿入された文字を表す文字画像データMを生成する（ステップS8）。ここで、文字画像データMは、テンプレートの領域A2に挿入された文字を表すものであるが、その解像度はラボ2のデータベース5に保管されている画像データS0およびテンプレートTと同一となるように生成される。例えば、低解像度画像データSLが画像データS0の1/4の解像度である場合、図5に示すように文字画像データMは領域A2に挿入された文字の4倍の解像度を有するように生成される。このように、文字画像データMが生成されると、編集指示情報Hおよび文字画像データMがラボ2に転送される（ステップS9）。

【0026】

ラボ2においては、編集指示情報Hおよび文字画像データMを入出力手段7において受け付け、その編集指示に基づいて、データベース5から高解像度の画像データS0およびテンプレートデータTを読み出す。そして、編集指示情報Hに基づいて画像編集手段8において画像データS0とテンプレートデータTとを合成する処理を行うとともに、文字画像データMに基づく文字を挿入する編集処理を行い（ステップS10）、処理済み画像データS1を生成する（ステップS11）。そして、処理済み画像データS1は出力手段9においてプリント出力される（ステップS12）、処理を終了する。得られたプリント画像はユーザ1に提供される。

【0027】

このように本実施形態によれば、ユーザ1において文字画像データMを生成してラボ2に転送し、ラボ2においてはこの文字画像データMを用いて処理済み画像データS1を生成するようにしたため、ユーザ1が所望とするフォントをラボ2が所有していなくとも、所望とするフォントにより生成された文字をプリント画像に含ませることができ、これにより自由度の高い編集を行うことができる。

【0028】

なお、上記実施形態においては、テンプレートTに文字を挿入する場合について説明しているが、テンプレートTを使用することなく、単に画像に文字を挿入する場合には、編集指示情報Hにはユーザ画像と文字画像との透明度の関係を表す α チャンネル情報が含まれることとなる。

【 0 0 2 9 】

また、上記実施形態においては、ラボ2に保管された画像データS0とテンプレートTとを合成して文字を挿入する場合について説明しているが、ユーザ1が有する画像をも使用してプリント画像を生成してもよい。この場合、編集指示情報Hおよび文字画像データMに加えて、ユーザ1が有する画像データをラボ2に転送して編集を行えばよい。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施形態による画像編集システムの構成を示す概略ブロック図

【図2】

本実施形態の動作を示すフローチャート

【図3】

テンプレートを示す図

【図4】

編集終了後のテンプレートを示す図

【図5】

文字画像データを示す図

【符号の説明】

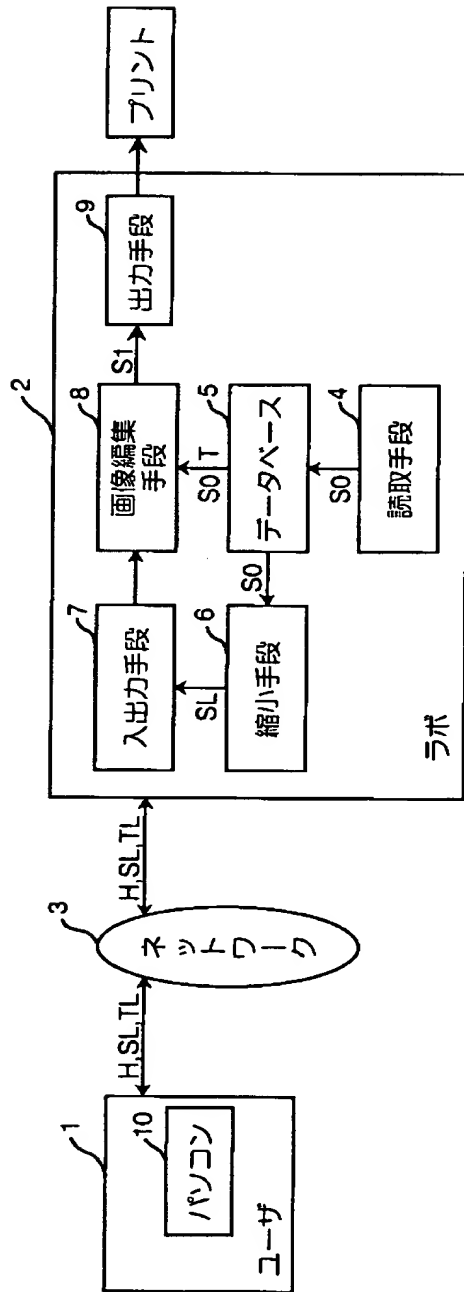
- 1 ユーザ
- 2 ラボ
- 3 ネットワーク
- 4 読取手段
- 5 データベース
- 6 縮小手段
- 7 入出力手段

- 8 画像編集手段
- 9 出力手段
- 1 0 パソコン

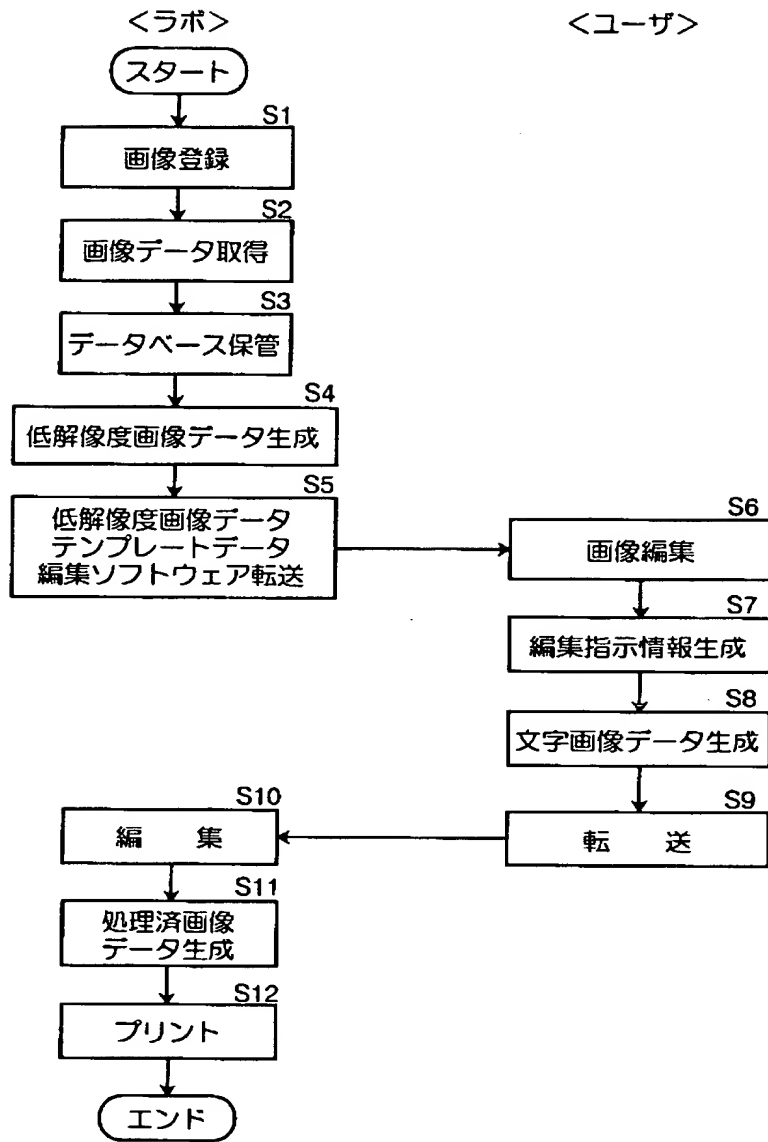
【書類名】

図面

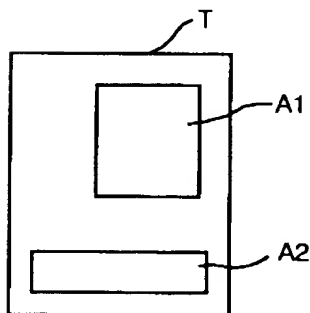
【図 1】



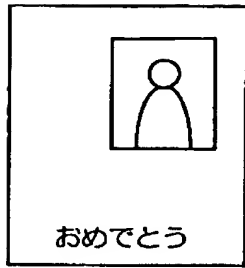
【図 2】



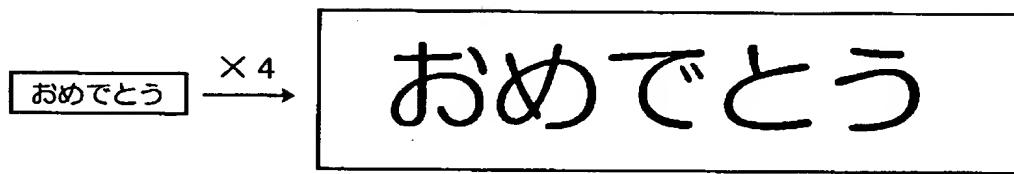
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 クライアントにて画像の編集指示を行い、サーバにて編集指示に基づいて画像の編集を行うシステムにおいて、画像に挿入する文字のフォントの制限をなくす。

【解決手段】 ユーザ 1 はラボ 2 にユーザ画像の低解像度画像データ S L および編集ソフトウェアの転送を要求すると、ラボ 2 はこれらをパソコン 1 0 に転送する。パソコン 1 0 はこれらの転送を受け、編集ソフトウェアによりユーザ画像に文字を挿入する編集を行い、編集内容を表す編集指示情報 H を生成する。この際、挿入する文字を表す文字画像データ M が、ラボ 2 に保管されたユーザ画像と同一解像度で生成される。そして、編集指示情報 H と文字画像データ M がラボ 2 に転送され、ラボ 2 においては編集指示情報 H および文字画像データ M に基づいて、ユーザの画像データ S 0 に対して文字を挿入する編集処理を行って処理済み画像データ S 1 を得、これをプリント出力する。

【選択図】 図 1

認 定 ・ 付 加 情 報

特許出願の番号	特願 2 0 0 0 - 0 2 7 9 6 5
受付番号	5 0 0 0 0 1 2 7 7 4 7
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0 0 9 6
作成日	平成 1 2 年 2 月 1 5 日

< 認定情報・付加情報 >

【提出日】	平成12年 2月 4日
【特許出願人】	
【識別番号】	000005201
【住所又は居所】	神奈川県南足柄市中沼 2 1 0 番地
【氏名又は名称】	富士写真フイルム株式会社
【代理人】	申請人
【識別番号】	100073184
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3 - 1 8 - 2 0 B E N E X S - 1 7 階 柳田国際特許事務所
【氏名又は名称】	柳田 征史
【選任した代理人】	
【識別番号】	100090468
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3 - 1 8 - 2 0 B E N E X S - 1 7 階 柳田国際特許事務所
【氏名又は名称】	佐久間 剛

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社